

未来のための寺子屋
TERAKOYA
HONGWANJI

2025
4.5.6

未来に残したい文化を学ぶ
「本願寺伝道院」で、
人生が豊かになる
様々な講座を開催。
どなたでもお気軽に
ご参加ください。



本願寺未来財団

HONGWANJI MIRAI ZAIDAN

お問い合わせ先（平日9:00～17:00）

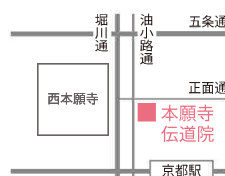
〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル

TERAKOYAHONGWANJI 事務局 TEL: (075) 354-5411

京都駅から ■市バス 『京都駅前』より9番、28番、75番（西加茂車庫行きなど）に乗り、『西本願寺前』で下車。

■京阪バス 『京都駅八条口』より311番、312番に乗り、『西本願寺』で下車。

お車で越しの方は西本願寺北境内地駐車場をご利用ください。（無料）



詳しくはこちらから



本願寺公式HP



本願寺公式X

<https://www.hongwanji.kyoto/>

4/12(土) 13:30～15:00

ご予約は
こちらから



和蠟燭の絵付け体験!

和ろうそく職人から学ぶ和蠟燭の歴史とSDGs

定員 先着20名

参加費 4,500円(材料費1,500円を含む)

蠟燭が日本に伝わったのは、奈良時代。現代のように燵(はげ)の実を使った和蠟燭は室町時代からとされています。現在は西洋ローソクの普及により苦境に立たされている和蠟燭ですが、今も昔ながらの製法で作られているのが中村ローソクです。和蠟燭の魅力に触れ、歴史や地球に優しい和蠟燭について学んだ後に、和蠟燭への絵付けを体験いただけます。



講師

た がわ ひろ かず

田川 広一 和ろうそく職人

1963年2月10日生まれ。1981年、京都日産自動車入社。1988年、先代中村ローソク店主3代目・中村良造(義父)の病気を機に(有)中村ローソク入社。2007年、代表取締役就任。2018年、京都市未来の名匠認定。和蠟燭の原材料のハゼの木の植樹生産「京都悠久の灯プロジェクト」メンバー
合同会社 京都WAKUSU 共同代表
伏見みなとあかり実行委員会 代表



4/26(土)

ご予約は
こちらから



5/24(土)・6/28(土) 10:00～11:00

リフレッシュヨガ

～脳と身体に癒しとエネルギーを!～

定員 各回先着20名

参加費 各回2,000円

脳機能の改善とともに、爽快感が向上・疲労感や抑うつ感が低下するなど、心理面における効果も立証されているシナプソロジー®を取り入れた講座です。

4月『緩めろ!肩・背中』

上半身の血行を促進し、姿勢改善・肩こり緩和!

5月『整えろ!腰・骨盤』

腰・骨盤の歪みを整え、腰痛予防・内臓を活性化!

6月『動かす!股関節・脚』

下肢を動かし、脚の疲れやむくみをスッキリ解消!



※持ち物:動きやすい服装、タオル(スポーツタオルサイズ)、水
※更衣室をご利用の場合は男女入替制となります。

講師

ない とう こと こ (株)Fitness Guide 取締役

内藤 聖子 ミズノ(株)MIZUNOアクアアドバイザー
1993年に大手スポーツクラブ入社。その後フリーランスに転身後もインストラクターとして水陸さまざまなレッスンを担当。現在は四条烏丸にある自社スタジオにて、ヨガやピラティスなど運動指導を実施。またレッスン指導だけでなく、水中エクササイズや健康プログラムの開発や指導者育成セミナー講師も担当。



4/26(土) 13:30～15:30

ご予約は
こちらから



世界遺産【西本願寺】の国宝・文化財をめぐる

ー 通常非公開の書院・飛雲閣へ ー

定員 先着40名

参加費 3,000円

近代の名建築【伝道院】では、講座を通して西本願寺の歴史と建築について学びます。その後、世界遺産【西本願寺】へ。まずは国宝「御影堂」「弥陀堂」を参拝し、さらに通常非公開エリアの国宝「書院」では豪華な彫刻や金碧障壁画が彩る白書院や対面所、また現存最古の能舞台も必見。最後は国宝「飛雲閣」(外観)へ。

◆コース内容

13:30～14:00 伝道院:教室での講座「西本願寺の歴史と文化財」

14:00～14:30 西本願寺:両堂参拝(御影堂・弥陀堂)

14:30～15:30 特別拝観[書院・飛雲閣(外観)]

15:30 現地解散

講師

わか むら うょう

若村 亮 株式会社らくたび

【きっと、もっと、京都を好きになる♪】ー 洛(京都)を旅する ー 株式会社らくたび 代表取締役。京都に特化した事業経営を行い、『らくたび文庫』など京都関連書籍の企画・編集・執筆や、旅行企画プロデュース、大学や各種文化講座の京都関連講演の講師、京町家の魅力発信や活用・維持保存、テレビ・ラジオ番組の出演など、多彩な京都の魅力を広く発信している。また、京都関連の観光施設・商業施設・不動産(京町家)事業などのアドバイザー&コンサルタント事業も行っている。



飛雲閣◎本願寺



書院「対面所(鴻の間)」◎本願寺

5/10(土) 10:00～11:30

ご予約は
こちらから



本願寺の茶道を知る

～藪内家で抹茶を味わい、重要文化財茶室を観る～

定員 先着20名 参加費 4,000円
(茶菓料1,000円を含む)

茶道藪内家は、寛永17年に本願寺第13代宗主良如上人の招きで現在地に茶室・露地を移しました。本願寺との縁は現在まで380年以上も続いています。当日は兜飾りもご覧いただけます。

◆講座内容

- 10:00～10:30 伝道院にて藪内流についての講義
- 10:30～10:35 藪内家へ移動
- 10:35～11:30 茶室にて藪内流のお抹茶を味わい、名勝庭園を見学



講師

こぎさ どうやぶのうりけ
古儀茶道藪内家

流祖を藪内剣仲といい、千利休と同時代の人。武野紹鷗のもとで利休と同門となり、紹鷗没後は利休と茶の研鑽に励んだ。

高名な茶人である古田織部は義兄で、織部の影響も色濃く残っている。寛永17年(1640)に良如上人の招きで本願寺の茶道師家となり、以後は本願寺との関係を深め、現在まで続いている。当代家元は14代允齋斎竹卿紹智。京都では三千家(表千家・裏千家・武者小路千家)と並び歴史ある茶家として知られている。講師は、茶道藪内家の執事が担当します。



5/10(土) 13:30～15:00

ご予約は
こちらから



建築家 伊東忠太の謎

～世界一周から生まれた本願寺伝道院～

定員 先着40名 参加費 3,000円

伝道院の設計者である伊東忠太は、1902年に世界一周の留学に旅立ちました。中国やミャンマーを巡った後、インド各地を歴訪、トルコ、シリア、エジプト、ギリシャなどを経て、ヨーロッパを見聞、アメリカにも足を踏み入れて3年後に帰国します。120年前に彼が目にした世界から、伝道院の秘密が明かされます。講座の後半は、実際に皆さんと一緒に伝道院を見て回りながら、さまざまな部分に説明を加えます。



講師

くら かた しゅん すけ 大阪公立大学教授
倉方 俊輔 建築史家

伊東忠太の研究で博士号を取得し、『京都 近現代建築ものがたり』『神戸・大阪・京都レトロ建築さんぽ』ほか著書多数。建築公開イベント「東京建築祭」の実行委員長、「京都モダン建築祭」「イケフェス大阪」の実行委員を務めるなど、建築の価値を広める活動を行っている。



5/24(土) 13:30～15:00

ご予約は
こちらから



アート支援で心豊かになる

～若手アーティスト本人参加のオークション～

定員 先着40名 参加費 無料

全国には毎年約10,000人の芸術家を志す若者が美術系大学を卒業します。しかしながら、今の日本では「アートマーケット」が海外に比べ未熟です。

この講座では、実際に歴史ある文化財の空間で、若手作家の活動を作家自らの言葉と作品を通して理解し、鑑賞いただくことを目的としています。

作品制作の喜びや、その作品をオークションで購入する喜びを、一緒に分かち合ってみませんか。

オークション作品は
こちらから



講師

しば やま ちてい
柴山 哲治

本願寺参与
有限会社膳所焼窯元陽炎園 代表取締役
株式会社AGホールディングス代表取締役
一橋大学経済学部卒業後、三菱商事に勤務、同社退社と同時にハーバード・ビジネス・スクールへ留学。ハーバードで経営学修士取得後、米国ニューヨーク・ロックフェラー家のファミリー・オフィスであるRockefeller & Co., Inc.に入社。その後、世界的なオークション会社サザビーズの日本代表を経てAGホールディングスを設立し現在に至る。



6/14(土) 10:00～11:30

ご予約は
こちらから



手ぶらで浴衣の着付け体験!

～京都で着物生活を楽しむ～

定員 先着20名(女性限定)
参加費 3,000円

初心者から上級者まで、どなたでも楽にゆかたを着る方法をお伝えします。実際に浴衣を着用しながら手順やコツを確認します。ご自身の浴衣をお持ちいただくことも可能です。年齢や経験に関係なく和やかな雰囲気の中で勉強しましょう!

持ち物: ゆかた下に着ても差し支えない薄手のTシャツやスパッツなど、タオル2枚
浴衣を持参する場合: 肌着(ゆかた下)、タオル2枚、腰ひも3本、伊達じめ1本、前板、衿芯、ゆかた、半幅帯

講師

つばくら すみこ
坪倉 澄子

京都で生まれ育ち、幼い頃から家族や周りの方々の着物姿にあこがれを持って育ち、20代の頃から着物好きがこうじて、毎日着物を着て生活。1人でも多くの方々に着物の良さを伝えたい思いで、1995年から『森泰子きもの学院』の講師となる。2006年から『タンスに眠っている着物を取り出して一緒に洒落を楽しみませんか?』をキャッチフレーズに、『FM797京都三条ラジオカフェ』を配信中。また、KBS京都テレビの生放送『田淵岩夫の得ダネてれび!』や『ぼじボジたまご』への出演、パリでの着物ショーや交流イベントなども経験。毎年恒例のゼスト御池での『ゆかたショー』や『アンティーク着物ショー』、美術館鑑賞、お花見などのお出かけイベントなどを企画。



6/14(土) 13:30～15:00

ご予約は
こちらから



「能」の楽しさ・奥深さ！ ～超初心者のための能入門～

定員 先着40名 参加費 3,000円

日本が世界に誇る芸能「能」。大成してから650年経った今も「能」は途絶える事なく我々の生活に溶け込んでいます。そんな「能」の魅力をスライドと実演を交えて分かり易くお話します。そして京都は能の宝の山です。今回は京都観世会6月公演で上演される京都泉涌寺を舞台にした能「舍利」の楽しみ方をご紹介します。



渡辺真也撮影

講師

わけ ばやし みち はる

分林 道治 観世流能楽師

昭和42年生まれ。京都在住。観世流能楽師。東京藝術大学卒業。京都観世会理事。重要無形文化財総合指定保持者。

平成30年北大路に能舞台・茶室のある「真謡会館」を建設。これまで「能」「狂言」の上演の他、「風呂敷」や「唐紙」「祇園祭」といった「和文化」と「能」との関係に注目し、幅広く紹介する傍ら海外での公演やワークショップも積極的にプログラミングし、能の魅力を国内外に発信している。



6/28(土) 13:30～15:00

ご予約は
こちらから



伝統の絵具で彩色体験！ ～絵師から学ぶ国宝御影堂の 蓮池図絵柄を彩色しよう～

定員 先着20名 参加費 5,000円(材料費2,000円を含む)

仏教伝来とともに我国に伝わった彩色。建物外部は装飾であるとともに木材の風化・腐朽を鈍化させるため、一方内部は安置された本尊を荘厳するためのものでした。以降、各時代の職人が継承されたおかげでいまも往時の景色に接することができます。国宝御影堂の障壁画「蓮池図(れんちず)」の一部を下絵に彩色を体験いただきます。絵に触れることで時代を超えて当時の絵師の気持ちに寄り添う機会になれば幸いです。



©本願寺

※絵の具を使いますので、汚れてもよい服装でお越しください。

講師

ひろ と かず ゆき

廣戸 一幸 絵師

幼少期からの海外滞在をとおし、日本の文化に傾倒。広告制作会社に従事するも先達の足跡を大切に継承する分野に携わりたいとネパール、京都の絵師に師事。各地の社寺仏閣の荘厳彩色の復元・修復をはじめ、それらを踏襲した現代における古典絵画の制作を展開しています。



西本願寺からのご案内



お西さんを知ろう！(境内ツアー)毎日開催

1回目 10:00～ 2回目 11:30～ 3回目 13:45～ 4回目 15:30～
(1日4回・約30分)※雨天時も開催

無料

本願寺の僧侶「お西のお坊さん」がガイドとなって本願寺の境内を案内する本願寺ツアーです。

どなたでもご自由にご参加いただけます。

参加をご希望の方は、上記の開催時間までに本願寺境内「総合案内所(お茶所)」へお越しください。

参加いただいた方には024(おにし)カードを差しあげます。

※024カードは全24種類

